



安原の  
いま

総人口 4,452人 (前年比-61人) 【男 2,141人 女 2,311人】  
安原地区公民館 〒390-0802 松本市旭2-11-13 TEL 0263-39-0701

5月18日、旭町小学校の校庭で育成会主催のドッジボール大会が行われました。前日の雨天とは打って変わった好天に恵まれグラウンドコンディションも良好、賑やかな子ども達88人の歓声が響き渡りました。

コロナ禍が明けてから3回目の大会。再開時のスタッフは初めての経験で手探り状態でしたが、今回は昨年度にも関わり、引き継ぎを受けてきたメンバーが準備を進めました。

## ドッジボール大会開催!

～安原地区子ども会育成会主催～



「とてもいい機会。準備が大変ですが本当にありがたい」、審判を務めた保護者も「わくわくしながらやっている」と、親子ともに大いに楽しんでいました。

優勝は低学年は引き分けて最後にジャンケンで勝ったねこチーム、高学年はみかんチームでした。みかんチームのキャプテンは「4年・6年と2回参加しました。チームに貢献できてよかった」と喜びを語って

開会式とラジオ体操を行った後、低学年と高学年それぞれ4チームに分かれ、総当たりで3試合ずつプレーしました。3回目の参加となった4年生の児童は「前よりちよつと腕が上がったみたい」「競り合って勝ててうれしい」「3年生も「前は当たってしまっただけ、練習した効果が出た」初参加の1年生も「楽しい」と喜んでいました。

応援で参加した保護者も「とてもいい機会。準備が大変ですが本当にありがたい」、審判を務めた保護者も「わくわくしながらやっている」と、親子ともに大いに楽しんでいました。

くれました。  
五月晴れの下、さわやかな大会でした。



6月1日、前日の雨天予想のため1日遅れで旭町小学校運動会が行われました。

準備運動では覆面姿のレンジャー部隊12人が前に出て手本となり、児童代表のあいさつ、エールの交換などで開会式を行った後、いよいよ前半の部が始まります。

## 旭町小学校運動会

「盛り上がり！最後まで全力の運動会！  
楽しむ・みんなで一つに・ベストをつくす」

学年毎の短距離走・かけこでは皆が力走。紅白帽子を振り回しながらの応援に応えて全員が走り切りました。2年生の表現運動では、なわとびを使うなど体いっぱい軽快なダンスを披露してくれました。

休憩時間中、たまたま訪れていた卒業生グループは「懐かしい。みんなの成長が感じられたし、先生に会えて嬉しい」と笑顔を見せていました。後半の部は学年毎、或いは合同の競技が続きます。1年生の玉入れ、高学年リレー、3年生は旭町宅配便としてりんごやアルプちゃんなどの作り物運ぶ種目、5・6年生の竹引き、低学年の大玉送り。4年生はソーラン節を力強く踊りました。

最後は5・6年生173人が組体操で一つになって締めくくってくれました。

閉会式では児童代表が「練習・移動・ムード作りなどすべて積み重ねて最高の運動会になった」とあいさつし、校長先生は「皆さんがやりきっ

た顔が素晴らしい。しっかりと取り組めばできるようになるということに見ている人は心動かされた」と語りかけました。応援に来ていた保護者も、「頑張った！成長した姿に感動した」と喜びを語り、目を潤ませていました。



低学年の大玉送り



高学年のリレー

# 「手芸の時間」に新企画



毎月第1木曜日に安原地区福祉ひろばで「手芸の時間」が開かれています。手芸の好きな参加者10数名が集まって、ビーズ細工や編み物、手縫いで仕上げる季節の小物や反物から作るスラックスと、ジャンルを問わず、型紙をとったり布地を選んだりとお互いに協力し合いながら、賑やかに創作しています。

6月からは新しい試みとしてリメイクによる帽子作りが始まりました。天白三町会の長年洋裁の仕事に携わる方の指導で、タンスに眠っているロングコートや、ご主人の背広がベレー帽に。浴衣や木綿のシャツが夏帽子に生まれ変わります。



型紙を合わせて説明しているシーン

## 令和7年度安原地区 公民館委員・ 町内公民館長紹介

### 運営委員会

○関谷 昌也 (袋町)  
○大塚 浩 (元原)  
高柳 俊一 (安原町)  
赤羽 真爾 (旭町)  
辻 眞美子 (萩町)  
築野 雅則 (旭町)

### 文化委員会

草深 邦子 (新町)  
○高柳 俊一 (安原町)  
○中田 金一 (袋町)  
赤羽 真爾 (旭町)  
河西 眞次 (天白三)  
伊沢 勝 (中原)  
米山美由紀 (安原町)

### 館報編集委員会

○辻 眞美子 (萩町)  
※○大和 靖 (新町)  
鳥羽 啓路 (天白三)  
中田 安子 (元原)  
小林 伸子 (中原)  
中島 恵子 (元原)  
※…全市版担当

### 図書委員会

○赤羽 真爾 (旭町)  
○辻 眞美子 (萩町)  
石田 千鶴 (中原)  
西澤真利子 (安原町)  
種山 享志 (天白三)  
田所 泰子 (旭町)

### 体育委員会

○築野 雅則 (旭町)  
○丸山 善広 (安原町)  
三浦 弘子 (両下町)  
○…委員長 ○…副委員長



## いちよう並木

多年生の「シダ類」を楽しむ  
全世界に分布をするシダ類、日本にも約800種が確認されています。

多くは高温多湿の日陰を好み、種類が多い多年生草本、バラやランの花のような美しさは有りませんが、日本的な「侘・寂」を感じさせ、庭の下草や観葉植物として愛好され、皆さんの春のお楽しみ山菜として食卓を飾る「コゴミやゼンマイ」もシダの仲間です。

一般的にシダ類はササのような葉を持つものを想像すると思いますが、全く違った種もあります。

写真の種は「コウモリラン」

### 町内公民館館長

○関谷 昌也 (袋町)  
○大塚 浩 (元原)  
大和 靖 (新町)  
高木 清子 (安原町)  
辻 眞美子 (萩町)  
種山 享志 (天白三)  
田内 正一 (両下町)  
中原 國友 (中原)  
降旗 春雄 (旭町)

### ○…会長 ○…副会長

(カッコ内は町会)



コケ玉育ちのコウモリラン

令和7年5月30日付号の記事に掲載した北部兼浅間温泉交番所長のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(誤) 大日向 悟  
(正) 大日方 悟